7.8.9

第651号 2025·9·28 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-33-32 TEL 03-3314-5688 FAX 03-3314-8954

ご尽力で、 守ってこられている信徒の方たち じざるを得ません。 司祭や管理のブラザーが住んでいた時もあると ことに驚きました。 ことですので、 いうことなので、そういう点では 合宿の時には、 古いながらも20年前と変わらず整えられていた になりました。 会にはまだ神学生だっ **公島にある大島教会に行ってきました。** 今年 人の方の宿 いです。 で行った以来で、 · の 8 月 大島教会にも子供たちも かなり広い庭は教会の方が手入れされ、 今回 ちなみに、 泊 もっと前には大島 それにもかか のような教会の 神学生も10人以上おり 利 中高 崩 それでも大島 ところで、 味があれば教 にも対応され 実に20年ぶりということ た時に東京教区 生 大島教会は信 の合宿に同行して伊 わらず、 20年前 時の流 区 には いました。 教会にも主任 ているとい 0 本部に 地 は もちろん 頭 で教会を (現在は の神学生 0 徒 が神学生 がさが 大島教 いの方の れを感 お 更 ż

高 木

健

次

大

教

会

皆無事で帰ってくることができたの に二 割を自分たちも引き継ぐことを考えてくれて ちがリー ています。 ダーたちの入念な下見と準備のおかげだと思 かかわらず、 状況で、 ずりますが、 たちも協力してくれるでしょう。 を担ってくれる時にはもちろん今回 ることもうれしいことでした。 て船を予約しなおさなければならなかったにも 目は乗船予定の船が欠航になり、 のプログラムをつくってくれ 作文が掲載されると思います 一日中教会ですごさなけれ 日目は雨 リー ダーになったらこうしよう、 それから、 -ダーの それはそれで楽しい で、 天候 恵まれ 青 かく島に来ているのに 参加した高校生が自分た ζ) 年たちが臨機応変にその 7 てい は、 ばならず、 彼らがその役割 たことです。 たとは言えな Ó でそちらに 時間を過ごし 加 かなり遅 者 などと役 リー は の皆さん また二 リー

日

日

7 会は人では 教会も若者 け ζ) つか聖霊の風が吹くと信じています。 0 活動 神 もささやか わざなのですから。

さて現在と未来の教会

の希望

である中

高

合宿でどのよ

お話もしたいと思います。

7名に堅信のお恵み

されました。 堅信式ミサには高木神父も司式に参加 われ、7名の信徒が受堅されました。 ンボ補佐司教をお迎えして堅信式が行 8 月 31 日 (日) に、アンドレア・レ

表して濱村小百合さんから述べられま 渡され、お礼のことばが、受堅者を代 堅信証明書が受堅者全員にそれぞれ

堅信おめでとうございます

ジャンヌ・ダルク マリア・サクラメント セラフィム イザベル マリア・ソフィア 濱紫西に中条白を白を植え新き村を村を島ま石じ石じ地を井い 小さす 百ゅみ 合_りれ やよい 泰** 奈* 泰** 津っ 眞* 花* 子 : 子 : 子 : 菜*

モニカ

クララ



ようやく辿り着いた堅信の秘跡

阿佐谷地区 濱村 小百合

この日を迎えたことでしょう。 思いますが、それぞれが決意をもって サをお捧げし、 ぎる中、 信仰の道のりは様々であったことだと 跡を受けました。ここまで歩んできた て、聖ビアンネの列聖10周年の記念ミ 8月の最終日、 レンボ補佐司教様をお迎えし 私たち7名は堅信の秘 処暑というには暑す

と笑顔がこぼれていたのが印象的でし た。ミサの終わる頃には、皆さん自然 様から按手と塗油を受け、 した。ミサが始まり、レンボ補佐司教 前列に座り、皆さん緊張した面持ちで に新たな信仰生活の始まりを迎えまし 普段あまり座ることのない聖堂の最 喜びのうち

が入口に立っておられ、少しお話をさ で見守ってくれていたことが、何より て一安心でした。娘がニコニコの笑顔 方で、私は安心してミサに臨むことが せていただきました。とても気さくな ミサが始まる前にレンボ補佐司教様 お礼のご挨拶という大役も終え

これまで堅言を受うれしかったです。

つまれ、 足を運ぶ機会が増えました。 思い出されます。街全体が悲しみにつ さの中で、 学に入り、新しい生活の楽しさや忙し 様のお考えがわからなくなり、 いような日がしばらく続きました。 ました。 の附属小学校で、 んに大事に育てていただきました。中 姉さん達に遊んでもらい、信徒の皆さ 供の頃は毎週教会に通い、 さな教会で幼児洗礼を受けました。 だけお話をしてみます。私は大阪の小 由を何人かの方に聞かれたので、 これ 高校3年生の時に、通っていた学校 まで堅信を受けていなかった理 あの日のことは今でも鮮明に 表情を崩すことすら許されな 少し教会から遠のきました。 痛ましい事件が起き お兄さんお 教会に 少し 神

待ちなさい」
待ちなさい」
待ちなさい」
特ちなさい」
特ちなさい」
特ちなさい」
特方なさい」
特方なさい」
特方なさい」
特方なさい」
特方なさい」
特方なさい」
特方なさい」

を受けました。と言ってくださり、今年娘は自ら洗礼

この半年間、神様と素直に向き合うで、自分の成長を感じました。堅信をでけよう、素直にそう思えたのです。この年で堅信を受けて、思いもよらないお恵みをたくさんいただきました。をもし私のように長年堅信を受けてこなもし私のように長年堅信を受けて、とうださい。

らもお導きください。ように生きることができるようこれか強く踏み出しました。どうぞ光と塩のと出会い、私は新たな信仰の一歩を力と出会い、私は新たな信仰の一歩を力





聖ビアンネ列聖10周年記念ミサ |信式のお祝い 会

杉並西地区委員 齌 藤 直 子

れ、同時に7名の信徒教様の司式により掲題 花が咲きました。 んべい等軽食をつまみながらの歓談に ズ入りミニロールパン、おかき、 発声により、冷たいソフトドリンクで マイエホールでお祝い会が始まりました。 予定通り11時15分より空調フル稼働の に会場へお移りいただくよう促され、 方々及びご参会の信徒の皆様は速やか 教様による堅信の秘跡に与りました。 のアンドレア・レンボ 国宣教会から日本に派遣され ろうという酷 同乾杯。その後は稲荷ずし、ハムチー キム教会委員長のご挨拶と乾杯のご ミサ後のお知らせの中で、 暑日 に7名の信徒の方が同 が続く中、 暑の8月 予報 のミサが 東京教区補佐司 3Ì H 通 り 40 ご関係の ミラノ外 てお を捧げら 補 度 に迫 佐司 いで

大盛況でした。 想を大きく上回る188名近くにのぼり、 ご参会者数は我々担当地区委員の予

いつものことながら、 今回も企画か

> ら当 感謝申し上げる次第です ご協力をいただき、 的 確 なアドバイスとご判断、 日の運営まで、 本当にありが 事務局の皆様 全面 たく には 的 な

とを極力避けました。 り分ける等を含めて「手を触れる」こ 消費期限に問題のない既製品とし、 菓子類については個包装で、 けてもらい、 朝に作られた品を、当日午前10 ブンイレブンの教会直近店から当日早 衛生上の安全を担保するか、でした。 伴う行事」において、 記した酷暑の時期に実施する 我 前述の稲荷ずしとパンについ (々担当者の一番の懸念は、 また主として寄贈による いかにして食品 かつ賞味 「飲食を 日時に届 いてはセ 冒 頭 切 に

てい 教様、 スで、 しましたが、 応会場両脇 に立席にするほうが良いと判断し、 るべく多くのご参会者がレンボ補佐 また、これも事務局からのアド 画り、 ただきました。 高木神父様とお話しできるよう 時間的な制約がある中でも、 会場内が大混雑の様相を呈 の皆様を含めて立席とさせ に最低限の椅子は用意いた 補佐司教様、 ご参会者数が予想 神父様 バ 堅 な 1 司

お

送り

する 徒の方々に囲まれておい ひまもないくらい、 に 申し訳ないほどほとんど召し上がる 佐 司 (比較的) 神父様 での 様子を拝 が 若い信

見して、

私ども担当者一同、

原則立席

され どで次の御用の にしてよかったと安堵いたしました。 昨 ましたが、 年はレンボ補 ために会場をあとに 今年は同じように 佐司教様は 15 分ほ

り、 忙しい中で の方が補佐 さまで多く も30分はご 教様 留くださ おかげ

滯

す。 かと存 同 話 0 際には \overline{C} お帰 じま ŋ

Andreal 声掛けで しできた ĺ ٤ お 祝聖ビアンネ列聖100周年・堅信

司

初聖体おめでとうございます

日に、2名が初聖体をいただきました。6月22日(日)キリストの聖体の主

カタリナ・リッチおとめ 濱村 梨央マリア・ベルナデッタ 竹川 紗也子



初聖体の感想文

竹川 紗也子

日はとてもわくわくしていました。はた時に、とてもうれしかったです。当わたしは、はじめてごせい体をうけ

ます。りました。これからも侍者をがんばりりました。これからも侍者をがんばりがあふれかえってとび上がりそうになずかしかったけれど、うれしい気持ち

濱村 梨央

をすることが楽しみです。 いただき、神様が一緒にいてくださるいただき、神様が一緒にいてくださるでした。ごミサで神父様からご聖体を前日の夜は楽しみであまり眠れません

初聖体

青少年委員会 三浦 あかね

今年の2月から、より明確な形でお手 たします。 のお声掛けにより、 伝いをさせていただくために、神父様 奉納のお役目を務めておりましたが、 伝いをできるようにと、 で、幼いころから積極的に神様のお手 どもたちも入祭の歌に合わせて入堂い 父様と神学生、 高円寺教会の9時半のミサでは、 ミサの中で役割を担うこと 侍者団に連なって、 入堂の時から「私 子どもたちは 子 神

> した。 持ちをもってミサに与るようになりまたちも神様のお手伝いをします」の気

つです。
初聖体を済ませるまでは、侍者の奉行をしていませんので、初聖体前の子にはしていませんので、初聖体前の子がはしていませんので、初聖体前の子がです。

早速、 も体も大きく成長した1か月でした。 きました。 を整えてくださる小教区に心から感謝 の中で、侍者の講習会にも参加し、 名の小学生が初聖体のお恵みをいただ 致します。 ふれる教会で、 しいほどです。子どもたちの笑顔があ て祭壇に上がるようになった姿はまぶ 今年も、 初聖体の次の週から、侍者とし キリストの聖体の祝日に 初聖体を迎える準備の勉強 仲間と共に歩める環境 2

これからもどうぞお祈りください。な教会をこれからも実現できますようの愛を実感してもらえるような、そんの会を実感してもらえるような、と神様

中高生サマーキャンプ

田 丸 ζj のり

誰一人弱音を吐くことなく、 込む形となりました。 じました。 力で楽しんでくれた姿に大きな力を感 に厳しい日程だったかもしれませんが、 日でした。子ども達にとっては体力的 花火を楽しむという盛りだくさんの一 をし、海で泳ぎ、 急遽一日目に屋外での活動を多く詰め 目以降に強風と雨の予報があったため、 伊豆大島にて行いました。今年は二日 生を対象としたサマーキャンプを 9 Ĕ から日 温泉に入り、 日までの2泊3日、 到着後は山登り むしろ全 夜には

と一緒に心から笑い合う時間は、この夏 達以上に楽しんでくださったのが高木神 り上がりを見せました。 かくれんぼを行い、思いのほか大きな盛 しかし、 屋外活動は難しい状況となりました。 二日目は予報通り強風が吹き荒れ、 ダーとして深く感謝の思いを抱き 全力で参加してくださる姿に、 その分室内でカードゲームや 子ども達にとっても、 特に、子ども

> と口にできる姿勢は、これからの教会 け止め、当たり前のように「やろう」 ダーになることを自然なこととして受 と上手くできる」と真剣に話し合う姿 例の肝試しの後、「自分たちならもっ リーダーになったらこうしたい、 た意義そのものでもあったと感じてい のキャンプを中高生に限定して開催し を支える若い力の芽生えであり、今回 を見て、頼もしさを感じました。リー したいと語る姿がありました。特に恒 きた子どもたちが、自分たちが将来 ました。小さい頃から教会で見守って ちの成長を実感する場面が数多くあり 番の思い出となったことと思います。 今回のキャンプを通して、子どもた ああ

して新たな覚悟をしました。 いかなければならないと、リー を感じ、この関係を大切に守り育てて ての繋がりがしっかりと築かれたこと 高生という多感な時期に、 ダーと 日 .確

> ダー世代も、 えがたい恵みだと思います。 として奉仕することで、教会の仲間と 離を感じる事もありました。 気に遊び、思春期になるとお互いに距 姿勢から多くを学びました。私たちリー 子ども達が見せてくれた笑顔や真剣な に過ごす時間を持つことは、 より深く繋がることが出来ています。 コロナを経て再び共に集い、 今回のキャンプを通して、改めて「こ かつては教会の庭で無邪 祈りを捧げ、 私自身も、 リーダー 何にも代 しかし、

受け継がれていくことを信じつつ、 と思います。 子ども達の未来に、信仰の灯が確かに 自身もその歩みを共に支えていきたい いたい」という強い思いを抱きました。 の子達には必ずリーダーを担ってもら

ます。

一日目には、男女でほとんど話

横に並び、

互いに囲むように座る姿が 最終日の船の中では自然と

ましたが、

さず「名前も知らない」と言う子もい

見られました。その変化に、

仲間とし











大島の思い出

高校2年 小池 林太郎

チすれ せず、 を入れ、 そこでなんとかするしかない。気がつ そして8日もバイトが入っていたので りたくなかった。 れない。不真面目な人々は「バイトブッ 旅も百パーセントで楽しめたのかもし て9日のバイトを休んでおけば、 い自分。あの時しっかり予定を確認し 催促の連絡が届き焦って予定も確定も フト提出締め切り前日。ジーメールに メンタルが掻き乱されることになる。 のダブルブッキングが原因で後三日の 円寺出発の日、8月9日。 れば、そんなことは無い。 を百パーセントで楽しめたかと言われ 楽しい旅だった。しかし、私はこの旅 この作文には書ききれない程、 !で臆病な私はバイトブッチだけはや シフトに気がついたのが前日 事の始まりは7月上旬、バイトのシ 「ばいいじゃん」と言うが、 適当にシフトを提出する頭の悪 ダブルブッキングをした日。こ 2泊3日の大島 まず前提として9日 。私がバイト 旅に行っ なぜなら高 1の 8日。 濃くて この 真面

> かったのでなんとか店長に交渉。「あ可能。それでもブッチだけはしたくな だので一度店長に報告。 ダメ元でバイト仲間の数人に連絡する ここで諦めるわけにはいかないので、 ら代わりの人を見つけろと言われる。 す」などと言う理由 というメッセージに心が痛くなって終 んのメール「ゆっくり休んでください」 寝付けない。結局バイトを休み社員さ まま就寝時間になってしまい、不安で で休むしかない。結局決断ができない を改めて感じた。 したらブッチを提案され、 討し始める。 てと言われ、キャンプの途中合流を検 も、全員予定で断られる。 前日なのでここで詰みを確信。 し紛れの交渉。案の定断られ、休むな お休みをすることは可能ですか?」苦 0 た このが前っ 明日急遽予定が入ってしまって… 大島は楽しかったです!! 日なので「旅行で休みまー ひとまず、 しかし手段がないの で休むのはまず不 今日は出勤し ゆうじに相談 普通に詰ん 性格の悪さ しかし

> > 一般に、生存競争の激しい自然界に

海を越えたその先で

高校2年 新田優生

は睡眠である。
生きていく上で大切なことはなんだろうか。今回のキャンプで私は海を越ろうか。今回のキャンプで私は海を越れば様々ある。友人、親、恋人…。そのは様々ある。友人、親、恋人…。そのというのは様々ある。

することができるようになったのだと分の身を危険にさらすということを意分の身を危険にさらすということを意うか。
一説には、全生物の本来の姿は眠っつか。

こに就いた。翌日も大島を全力で楽しさて、私は大島初日の夜、23時にとていく上で重要な機能を備えている。めるという役目があり、生命を維持しめまた、睡眠は体力を回復させ脳を休また、睡眠は体力を回復させ脳を休

ないものなのだ。

にとって土台となる行為であり欠かせ

言われている。つまり、

睡眠は全生物

局私は、 ことはできなかった。 り、それが妨げられるということは、 人々に激しい不快感を感じさせる。 通り睡眠は重要な生命活動の一環であ スクをしていたのに、である。 て私は起きてしまった。耳栓とアイマ 音や会話の声、ドアの開閉の音によっ 人が戻ってきた時だった。 話をしていたリーダーや同 のは深夜零時、 である。 十分に満足のいく睡眠をとる しかし、 今まで他 じ部屋 心部屋 布団を敷く が急 先述の 一の友 で会

改善点は以下の通りである。まず一つ目に談笑前に布団を敷いたり歯を磨て二つ目に、部屋を分ける時には就寝ち間も考慮するということだ。時間も考慮するということだ。とが大切である。そしてバトンを渡しとが大切である。まず一とがくのだ。

した。

中をのぞいてみるとイモリがい

楽しかった登山

中学2生 中村 天音

私はこの夏休みに大島へ行きました。

今回 原山 ぐに疲れて、みんなとの距離がどんど 楽しかった、 ると草むらの中に黒いしっぽが見えま きませんでしたが、しばらく歩いてい た頃は全く生き物を見つけることがで ながら登ることにしました。登り始め の中にどんな生き物がいるかをさがし んはなれてしまいました。 ペースで登っていました。しかし、 方は中高生会のみんなと同じくらいの そこから山に登り始めました。 のバスに乗り、三原山の近くまで行き ついて書きます。 に登りました。 はその時にしたことの中か 、三原山 8月9日、 ほぼ貸し切り状態 に登った時のこと なので、 。最初の ら 私は三 す Щ

とても立派で、大きくてかっこよかっアリ、カミキリムシを見つけました。 さらに登っていくと、トンボやハネたです。

あまり見かけないので、

見つけられて

ました。でも野生のイモリは都会ではい動きでどこかへにげていってしまいました。捕まえようとしたら、すばや

その後も、休けいをはさみながら頂上まであと少しのところで膝の限界が来て途中でリタイアしました。そこがまて途中でリタイアしました。そこがまて途中でリタイアしました。そこることができて、達成感がありました。 質上まではいけませんでしたが、たく さんの生き物に出会うことができて楽 しかったです。

いきたいです。とを経験して人生の糧にして送ることができました。これからのざいました。おかげで楽しい3日間をざいました。おかげで楽しい3日間を

普段味わえない経験

中学1年 新井 花菜

でです。 夏休みに、2泊3日で大島へ行きま とではみられないものを見られて良 きました。疲れましたが、そのぶん都 が、頂上の方の景色は緑あふれる美し が、頂上の方の景色は緑あふれる美し が、頂上の方の景色は緑あふれる美し

く実感できた時間でした。きました。大島の自然の美しさをすご渡しがよく、最上級に楽しむことがでた。しかし、とっても海はきれいで見いっぱいだったりすると思っていましいっぱいだったりすると思っていまし

初日の夜に花火大会がありました。

ができました。 大島教会は高円寺教会と違い小さく をで大自然の中でお祈りを味わうこと をで大自然の中でお祈りを味わうこと をことも良いことですが、大島教会の をで大自然の中でお祈りを味わうこと をで大自然の中でお祈りを味わうこと をで大自然の中でお祈りを味わうこと をで大自然の中でお祈りを味わうこと

東京でも環境が違うところにおどろき関わりや楽しさを味わえませんでした。河じののきもだめしに期待したいです。海のせいで恐怖を味わえませんでした。

回のサマーキャンプも楽しみです。ンプが最高の思い出になりました。次大島教会の方々のおかげでサマーキャしたが、おもいっきり楽しめました。

2泊3日の大島物語り

-学1年 村本 愛

る溶 た教会のキャンプ。朝起きてすぐに家 せるような景色でした。 吹き飛んでいくほどきれいなものでし だけれども山 れど坂道がとっても辛くつか 35分に岡田 込み浜松町 して高円寺教会を後にして電車に乗り こで可愛いお守りをもらいました。 で有名な高円寺教会に着きました。 名な素晴らしく美しい神様がいること 車に乗りました。 を出て、重い荷物をかついで母の自転 2025年8月9 沢山 道のりは少し想像では短かったけ 1 の木や草や花。 港に着き三原山 からジェット船 986年の大噴火を想像さ 頂からの景色は 日(土)から始まっ そこら中にあ 一日に2本し 加に乗り10時 に行きまし つか n いかの有 いました。 れが そ

楽しかったです。昼食はそうめんでし た。ババ抜きナンジャもんじゃ、 私は8個とお米2・5杯食べました。 とても早く楽でした。夜食は唐揚げで した。昨日は徒歩でしたが車で行くと ル」は惜しくも最下位でしたがとても た。私のチームの「めめあいカップ のこニョッキ、スイカ割りをしま たまごごはん、ベーコン、みそ汁でし なでしました。そして朝食の内容 した。二日目の朝はラジオ体操をみ おにぎりを神父様に買ってもらい寝 いていきました。その後花火大会で肉 会に帰り20分かけてもう一度温泉に歩 その後もういちど20分近く歩いて教 その後プール付きの温泉にいきま たけ ま

キリをしました。隠れるの楽しかったした。そして大人達にいなくなるドッに待ち構えているこうちゃんの笑顔でした。とくに怖かったのは、入り口でした。とくに怖かったのは、入り口ではなりました。私は3番目しきの時間になりました。

リーダーになってもキャンプに行きたとっても楽しいキャンプでした。い所までいきました。

28年ぶりのリーダー

いです。

堀ノ内・梅里地区 吉田

登

誘ってくれたのが嬉しかったです。 場で助言があると良い、とのことで 島ということで、ケガや発熱などで急 雨こそ降らなかったものの、 脱水にならない様気を配りました。 ジュールが詰まってしまい、熱中症や いたため、 前から二、三日目は雨天が予定されて 大島教会に行きました。あいにく、事 教会活動から永い間離れていた私に リーダーからのお声がけを頂きました。 な対応が必要になった時に専門職の立 のサマースクールに同行しました。 今回、 さて、2泊3日の日程でカトリック 倒ししました。 到着後最初の日程は三原山登山。 オブザーバーとして中高 一日目に二日目の予定を一 その結果、 リーダー スケ 生会

神様のお恵みを感じました。

しました。聖歌を一緒に歌えたことに

下山しました。 とました。幸いケガもなく全員無事にたり吐き気を催したりしないかに注意含め口人の足並みを揃え、足をくじい

りました。 会所属の信者さんと共にミサをお捧げ えて多めに声がけをしました。 ていたより高温多湿で、水分補給をあ 強風のため室内での活動がメインとな 力満点で、 近距離から見上げる一千発の花火は迫 供達に負担をかけてしまいました。至 ですが少し早歩きとなってしまい、 更により、花火会場まで徒歩で行くの 二日貝 夜は大島夏祭りの花火大会。予定変 室内といえど大島は予想し 全員大満足でした。 三日目はあいにくの雨天、 。大島教 子

さん、高木神父様、神様に感謝します。での高円寺教会到着となりました。全に日程で病気やケガが無く帰れたことに日程で病気やケガが無く帰れたことに日程で病気や気をしている事態の発生にいる。



平和旬間の祈り

典礼委員会 松本雅之

だきたいという思いの中で、今年の平を少しでも多くの皆さんに知っていた だきました。 和旬間で祈りの集いを開催させていた けないという思いの中で、過去の惨劇 起こったことを決して風化させてはい きている状況を目の前にして、 の戦争を経験した方々が少なくなって おこす事さえ難しい現代社会、 目まぐるしい日々の中ではその思いを に心に留めなければなりません。 過去起こった戦争を絶対に繰り返して いけない、 0 あたります。 2 5 と今を生きる私たちが常 は日 本が 本来であれば常に をむ 過去に またこ

話をさせていただきました。一瞬の内というにより前の日常を奪っていきました。とったり前の日常を奪っていきました。当たり前の日常を奪っていきました。当たり前の日常を奪っていきました。ました長谷川儀神父様の被爆体験を基した長谷川儀神父様の被爆体験を基した長谷川儀神父様の被爆体験を本験をは、この日はヒロシマで人類

いた修道会の神父様より祈りと神様のを送っていたこと いた仲間が 前にし、 えております。 お話を頂き、今もそのお顔を鮮明に覚 司祭への道を歩まれたこと、 を送っていたこと、そこで救護いただ 火傷を庇いながら逃げていった時 避難先で何度も生死をさ迷う日 0 説が人型が無くなった姿を目 身の服は燃え綻び、背中 が 暗闇とな り、 これらの のこ 々 0 0

がった炎です。高円寺教会でこの日灯街を覆っていたのは核により燃え広す。そして80年前のこの日ヒロシマのたちは決して忘れてはいけないお話でたちは決して忘れてはいけないお話でたちにお話しいただきました。被爆やで、ご自身の体験を被爆経験の無い中で、ご自身の体験を被爆経験の無い神を覆っていたのには当時のことを

してい 救い」の曲で体験談を共有したことで マを訪れました教皇様のお言葉を思 主の救いを求めました。 した皆様と一つになり、「主こそ真の ての人よ」の曲でお集まりいただきま していきます。 しながら祈り続けることで心を一つに です。好きなタイミングで、 詞とメロディーを繰り返していく祈り です。この炎と共に した皆様とテゼの祈りを致しました。 テゼの祈りとは、 たの また思いを共にして頂きま んは祈 今回 りによって灯され は、 短いフレー お集まり頂きまし そしてヒロ 最初に「すべ 歌を口 -ズの歌 に

爆弾がいつ使用されてもおかしくないなところで紛争が起きており、この核おりません。ただ、現代でも世界の様々に至るまで核による爆弾が使用されてに至るまで核による爆弾が使用されてに至るまで核による爆弾が存している現在

ました。

祈願で私たちの祈りを言葉にしていき

「キリストの平和」を奏でながら共同

私たちの心を主に赴きました。

起こし、「Magnificat(マニフィカト)」

我が心讃えよ主を」の曲で主を崇め、



使わせていただきます。てここでは「人類最後」という表現をいのです。そのような私の望みを込めいのです。そのような私の望みを込め原子爆弾は二度と使用されてはいけな状況でもあります。しかし、核爆弾は、

聖体を礼拝し、 り示してくださいました顕示されたご ベネディクション (聖体賛美式) ていく事ができればと思っております。 たち一人ひとりがその思いを持ち続け えられた人生を歩んでいくために、私頂いた大切な命を、皆が同じように与 して起きてはならない事です。 た方々もいらっしゃいます。 れた差別的な扱いを受け続けてこられ あるが故に「ピカ」という言葉で括ら て生きてこられました。 ていかなければならない運命を背負っ 能による後遺症を常に怯えながら生き また生き残ることが出来た方々は放射 とは思えないほどの惨劇がありました。 願 集まりいただきました皆様と平 80年経ったこの日、 ヒロシマと同じようにこ いと共にお祈り致しました。 。これはイエスキリストによ 祝福を受ける儀式です。 高円寺教会では 。また被爆者で の世 どれも決 神から のも 0



ります。 リアが聖霊 かる私たち、 アのように、キリストによる救 ております。 れた聖母マリアを祈念し、ミサを行っ 終わりました。 1寺教会でもミサを行いました。 聖母マリアのように天の国を求め、 への希望を表現するものとして高 教会では毎年この日に昇天さ により昇天された日 神から選ばれた聖母マリ 信じるすべての人たちの またこの日 は、 いに与 「でもあ 聖 7

8月15日、

80年前のこの日、

戦争が

思っております。来ますよう、祈り続けていきたいと聖母と共に永遠の喜びに入ることが出

たちが思いを一つにして繋がっていき、いことは分かっております。しかし私 それを少しずつでも広げていく 何なのか、 ております。 度となく世界の各地で紛争が繰り返し 核爆弾は使用されていないもの くるのではないでしょうか。 よって本当の平和というもの いことは分かっております。 80 年前 に終戦を迎えて 決して一人では実現できな 今私たちに出来ることは からその が見えて Ó, 事 に

ります。 とお言葉を残されておる紛争ではなく、話し合いによる解決を、我々人間が犯した誤りを繰り返しを、我々人間が犯した誤りを繰り返しを、我々人間が犯した誤りを繰り返し

私たちはイエスキリストが示してく思っております。

2025年7月度教会委員会報告(要約)

2025年7月13日 (日) 開催

1. **高木神父より** 開会の祈り・予定

聖母被昇天ミサ 8月15日(金)

サを10月5日の9時30分ミサで行う。ス会アン助祭の高円寺教会での初ミ9月27日(土)に司祭叙階のイエズ9月27日(土)に司祭叙階のイエズ

- キム委員長より

●高円寺教会のミサに参加する外国人・高円寺教会のミサに参加する外国人

審議事項

①今後の予定

●聖母被昇天ミサ 8月15日(金) 8月9日(土) ベネディクション●平和旬間行事8月6日(水)テゼの祈り

6時30分、11時、19時被昇天ミサー8月15日(金)

聖ビアンネ列聖00周年と堅信式ミサ

代表予可互放品」は、1181(日)11時30分 ミサ後敬老の集いお祝い会敬老ミサ(病者の塗油)9月28日(日)

武蔵野南宣教協力体 9月28日(日)

② 教会行事

聖ビアンネ列聖10周年・堅信式

担当地区:杉並西、和田 お祝い会 8月31日(日) 9時30分ミサ後

敬老の集いお祝い会 9月28日(日)

中野西北、中野北 担当地区:高円寺南1・5丁目、

3. 報告事項

3-1 各委員会報告

財務委員会

金」は64,729円集まり、本日6月29日の「聖ペトロ使徒座への献費用として500万円引き出した。相互扶助信託より聖堂空調機更新の

◆今後、教会維持費と建設補修献金の

送金する。

② 典礼委員会

体賛美式)を行う。 8月9日(土) ベネディクション (聖平和旬間は、8月6日(水) テゼの祈り、

③ 管財委員会

マイエのトイレへの漏水対策も兼ねる。レ裏+香部屋からの階段)を再設置。以前設置していた屋根(マイエトイ以前設置していた屋根(マイエトイ製でのに完了届を提出予定。

司祭館助任司祭室を応接室として使

新設。 用するため、司祭館ロビーにドアを

④ 広報委員会

●いしずえ4・5・6月合併号は6月

⑤ 洗礼委員会

●信者のためのカトリック講座

⑥ 青少年委員会

テーマ:「堅信についてと代親の役割

◆8月8日から11日にかけて中高生会

●9月20日から21日に小学生会の教会

⑦ 福祉施設支援バザー委員会(なし・9月21日(日)に子どもによる主日ミサ

8 名簿委員会

●新名簿を6月教会委員会にて各地区

⑨ 危機管理委員会・AEDの交換完了●堅信式に向けて該当者のデータ抽出。

3-2 その他

検討したい。 数を決める。また管理方法も含めてでの要望)・必要数を調査して購入

2025年9月度教会委員会報告(要約)

2025年9月14日 (日) 開催

2. キム委員長より 開会の祈り

- ① 今後の予定
- 冨上西安で受べげ、『ココ音が引きなり、11時30分、ミサ後敬老の集いお祝い会・敬老ミサ(病者の塗油)9月28日(日)
- 武蔵野南宣教協力体 9月28日(日)9月28日(日)11時(司祭館ロビー予定)福祉施設支援バザー出店者説明会
- 7時30分、9時30分、ミサ後お祝い会アン新司祭 初ミサ 10月5日(日)

14 時

吉祥寺教会

- を唱える。後、9時30分ミサ前にロザリオの月10月中の7時30分ミサ
- ② 創立 100 周年 について
- 定。この件は拍手で承認を得た。テックス(見積額350万円)に決版社)は株式会社ゼンリンプリンの周年記念誌のパートナー企業(出
- ③ 墓地委員会からの要請
- 合は墓地委員に相談」と追記し対応して親族」と記載。「親族以外の場(2)現行の規約に「墓地利用は原則と(1)利用規約からの利用料を削除。共同墓地利用規約の見直しの件

承認を得た。 する。(1)・(2)の変更について拍手で

- ④ その他
- 掲示期間:11月2日 (日)~9日 (日)申込受付:10月5日 (日) から・死者ミサの名前掲示について

3. 報告事項

3-1 各委員会報告

- 00円。 ミャンマー支援:4月まで81,9
- 3円 (未送金)。
- ②典礼委員会

参加者が多かった。平和旬間行事、・聖母被昇天ミサは

- ③ 管財委員会
- イレ裏に庇設置工事。
- 祭執務室→応接室として使用。 司祭館ロビードア新設工事 助任司
- ④ 広報委員会
- (日)発行、次回の教会委員会後封入。いしずえ7・8・9月号は9月28日
- ⑤ 洗礼委員会
- のカトリック講座(マイエホール)・9月21日(日) 11時 信者のため・土曜日入門講座を再開

- ⑥ 青少年委員会
- ●8月9日(土)~10日(日)サマーキャ
- 9月 7日 (日) BS流しソーメンに
- ●9月20日(土)21日(日)小学生お泊
- ●9月21日(日)9時30分は子どもによ
- 出店者説明会 9月28日 (日) グ 福祉施設支援バザー委員会 (日)
- 8 名簿委員会

出店申込み締

切り

10 月 12 日

日

- ・いしずえ発行に合わせ、名簿更新。
- ・いしずえチェック表作成。
- ⑨ 危機管理委員会
- •火災保険申し込み完了 (9月更新)。
- て教会学校・行事傷害保険の加入。●青少年委員会の夏のキャンプについ
- ・現金盗難保険の更新を行う。

3-2 その他

「堅信についてと代親の役割」信者のためのカトリック講座の報告

冒者講座代表 小林 りさ

代親の役割について2000条以上のおきと言って代親は信仰の伴奏者のような存在であり、わからないことを代うな存在であり、わからないことを代うな存在であり、わからないことを代うな存在であり、わからないことを代れらと言って代親は信仰の伴奏者のよに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに代子をコントロールしてはならないに、

や共同体の中で成長して一人の人間と とりに注いでくださるものです。 ただきます。 喜び、平和、 心、神を敬う心)と「十二の実り」(愛、 断、勇気、神を知る恵み、神を愛する を生きていくために必要な恵みである 私たちは洗礼と堅信において、 の七つの賜物」(知恵、 誠実、 節制、 親切、 その恵みは聖霊が一人ひ 忍耐、 理解、 善意、 信仰

> だから、 のです。 繋がりの中、キリスト信者として成長 り、代親のもと高円寺教会という共同 洗をすることでイエス様と親しく繋が 人間の業(わざ)ではなく神様の業な し生きる恵みをいただきます。それは 体に入り受け入れられることで新しい い続けたりする必要があるのです。受 ような判断や行動になってしまいます。 ていただかないと信仰がない 生きていくためには神様 してイエス様との繋がりを保ちながら 絶えず助けを必要としたり願 の恵みに助け 人と同じ

とを思い起こすことも必要なことで、 たものになるでしょう。それが本当の イエス様の呼びかけで「今」を天国と 謝する機会でもあるからです。そして、 それは自分の中に働いている神様に感 思い起こしたりしますが、良かったこ るしの秘跡の際、 に聖霊が働いたことがわかります。 心の変化に現れ、 や感情的な高揚ではない自身の行動や \繋がりで生きることを体現するなら 実のところ「十二の実り」は、 私たちの人生はもっと喜びに満ち 過去を振り返った時 悪かったことなどを 感動

りが代親の役割でもあるのです。合いながら生きるという具体的な関わのです。そして、代子とともに励ましキリストの宣教であり、堅信の秘跡な

これらの司祭の話を伺い、洗礼、堅神様からの恵みであり、聖霊の働きで神様からの恵みであり、聖霊の働きであることを、今さらながらに実感しました。そして、それらすべてが繋がっした。そして、それらすべてが繋がって螺旋状に天に伸びていくのだ、とした。そして、それらすべてが繋がって撃霊の恵みに心を開いていこうと強く思いました。



「外国人信徒と共に」活動グループの紹介

代表 矢島 隆志

近年、私たちの教会には、国を越え、守る「まなざし」の輪を広げましょうちの高円寺教会に集う外国人信徒を見教会家族のみなさんへ ― わたした

ちです。 もです。 もいてやって来た外国人の若い信徒たは学生や滞在者などで、日本に関心をのミサに足を運んでいます。その多く言葉を越えて、多くの人たちが日曜日

お、は、カーリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日曜のまかに高円寺教会を訪れる人もかなりいます。最近多いのはイタリア人、なりいます。最近多いのはイタリア人、カトリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日曜のなかで、カトリック信徒の人が日間のなかで、カトリックによりです。

としています。 おめ、ミサに参加し、神とつながろう求め、ミサに参加し、神とつながらな中でも主をしかし、彼らはそのような中でも主をない孤独や不安があるかもしれません。ない孤独や不安があるかもしれません。

向けて「外国人信徒と共に」の立ち上げに

ようとしています。という新しい活動グループを立ち上げ、私たちは今、「外国人信徒と共に」

ここでは、特別な技能や語学力が必要な活動ではありません。何よりも大要な活動ではありません。何よりも大変に活動ではありません。何よりも大変に活動ではありません。何よりも大きが日常の中で自然に行っている「やさしさ」「気づかい」を、少しな「やさしさ」「気づかい」を、少しない。

特に国を離れている人たちにとって、場であり続ける使命を持っています。なか、教会はすべての人を受け入れる世界中で社会の分断や孤立が深まる

ません。り、心の支えである場合も少なくあり教会は母国とつながる唯一の場所であ

しかし、彼らはミサに出席していてしかし、彼らはミサに出席していたが、と感じられる体験が、彼らの信仰と日々の生られる体験が、彼らの信仰と日々の生られる体験が、彼らの信仰といいんだ」しないし、彼らはミサに出席していてしょうか。

と声をかけてにっこりすれば、大きなと声をかけてにっこりすれば、大きなとのファンが生まれることでしょう。会のファンが生まれることでしょう。お会を真の意味で「神の家族」の場に数会を真の意味で「神の家族」の場に表す。



|天使の森」第22期報告と 第23期のオススメ商品

店長 朝賀 庸 至

例する売り上げが伸びた事は満足して う役目を考えると来客数とある程度比 ざいました。営利目的の店舗であれば います。 の本来の目的である宣教の入り口とい 利益率も重要になりますが、 万円を売り上げました。ありがとうご 昨年に引き続き売上高は今期 14.7%プラスの約257 天使の森 É 好調

ず自ら支払って来ました。その為に教 ました。 そろそろ献金ができる余裕ができて来 会への献金はできていませんでしたが、 直近2年間は運営経費を教会に頼ら

事③新たな仕入れ先として(株) 増員によって接客にも余裕が生まれた てアピールして信徒以外の顧客が増え である修道院直送のお菓子を外看板に ナップに華やかさができた事④売れ筋 星工芸との取引が始まり商品ライン が顧客へ周知してきた事②スタッフの 売上増の要因としては①週4日営業 暁の

> 使の森スタッフが販売した金額に利益 を取らず全額を寄付するという形で貢 頂きます。 的 た事などがあったと思っています。 の販売が2件あった事を記述させて **益計算書に計上していない寄付目** 両件ともに物品を預かり天

りカレンダー」の販売による11万円を 高円寺教会建設補修献金としました。 の書が載った「聖書のみ言葉のひめく ひとつは阿佐谷地区の吉田良子さん

おススメ商

献したものです。





会聖堂建設資金として寄付しました。 を販売した17万円を名古屋・鳴海教 式キャラクター、ルーチェのマスコット のご縁で大阪万博バチカンパピリオン公 もうひとつはクラレチアン宣教会と

第 22 期損益計算書		
A	売 上 高	号 2,575,068
В	売上げ原価	1 2,070,634
С	売上げ総利益 (A-B)	504,434
D	販 売 経 費	-246,073
Е	教会への献金	÷ -160,000
F	営業利益(C-D-E)	98,361
G	営業外収入	60,234
Н	経常利益 (F+G)	158,595
I	法 人 稅	·96,300
J	当期純利益(H-I)	¥62,295



す。新商品「みことば花みくじ」は新 暁の星工芸の商品をご紹介いたしま

福祉施設支援バザーのご案内

福祉施設支援バザー委員会 二藤部

時までとなります。 時間は9時半ミサ後の 2025年の「福祉施設支援バザー」 10 9時半ミサ後の10時45分から12月26日日曜日に開催いたします。

「福祉施設支援バザー」としての開催 参加できないという不具合があり、こ よう協力してまいりましょう。 年も地域の福祉施設への貢献ができる もすっかり定着してまいりました。本 日の開催に戻すことにいたしました。 れまでの慣例に従って10月の最終日曜 や保護者の皆様が、同日ではバザーに 会と同日開催としましたが、 昨年は、 試みで光塩女子学院の親睦 同校生徒

は出店のご参加もお願いしています。 支援をいたしますと供に、各作業所に 本年も、地域の3つの福祉作業所に

1 あおば作業所 綿菓子の販売

(2) TAO (タオ)

占い(今年もあるかな?) コーヒーとクッキー

> 3 すばるカンパニー

幸いです。また、たくさん人が集まる え、 場で直接お話を伺い、体験を通じて分 是非この機会にお誘いください。 ても活躍したいところです。お友達も、 バザーだからこそ、宣教協力の場とし あいあいとお過ごしいただけましたら たいと思います。当日は、楽しく和気 容は何かを考える機会としてください。 かち合い、私たちが「貢献」できる内 団体にも参加をお願いしています。 また、それぞれの国を支援するNPO うぞお手にとってお買い求めください。 手作りで美味しいものばかりです。 本年は会場のレイアウトも大きく変 お菓子は、それぞれ工夫を凝らした 新鮮な雰囲気で皆さんをお迎えし 手作りクッキーの 会

にステージでのイベントを募集してい れたら、委員会にご相談ください。 ております。何かやってみたいと思わ ください。また、新規出店もお待ちし いている皆さま、どうか本年もご協力 の皆さまをはじめ、例年ご出店いただ て成り立っています。ボーイスカウト バザーは皆さまの出店や企画によっ

皆さまのご協力でバザーを盛り上げて ます。各グループ、個人の出店申込は ください。たくさんの支援ができるよ 10月12日を締め切りとします。どうぞ、 所は後日ご案内します)に実施いたし 出店者説明会は9月28日 心を合わせてまいりましょう。。 (時 問と場

信 者 動 向

[洗礼] おめでとうございます

7 月 28 日

△ヨセフ

小こ (阿佐谷) 孝なか 司に

[帰天]お祈りください

6 月 16

△マリア・フランシスカ

高円寺南2・3・4 るり (74歳)

△マリア・マグダレーナ

8 月 29 日

ユリ ·新100 宿歳

10 11 12 月のこよ み

10 月 5 日 $\widehat{\mathbb{H}}$ 年間第27主日

19 13 日 日 12 日 月 日 スポーツの日 年間第28主日 事務局会議

日 世界宣教の日 年間第29主日 (献金)

教会委員会 病者のために祈るミサ

日 日 諸聖人 年間第30主日 福祉施設支援バザ

26 日

11

月

2 日 1 日

日 王

死者の日

事務局会議 死者のためのミサ

月 文化の日

日 ラテラン教会の献堂 七五三の祝福

9 日 3 日

教会委員会

间 日 貧しい人の 年間第33主日 共同墓参 ための世界

16

日

23 日 日 日 王であるキリスト 祈願日 世界青年の日

> 30 24 23 日 日 日 勤労感謝

 $\widehat{\mathbb{H}}$ 待降節第1主 黙想会 日

7 H 日 日 待降節第2主日 宣教地召命促進の日

週日

0

い朝ミサ

月・火・水・金・

土曜

Ħ

6 時

30

分

主日

日曜日7時30分・9時30分

12 月

(献金)

8 日 月 無原罪の聖マリア 事務局会議

14 日 **日** 待降節第3主日

日 待降節第4主 教会委員会 日

21 H

水 木 主の降誕日中のミサ 主の降誕夜半のミサ 大掃除

28 25 24 日 日 聖家族



 $\widehat{\mathbb{H}}$ 勤労感謝 の日振替 0 H

(木曜日は休み) 、国の祭日は7時

初金ミサ 毎月第1金曜日 11 時

入門講座

日曜! 日 10 時 45 分 フォン神学生

ニティン神学生

第 2、 第4土曜日 10 時·17時 高木神父

(二つの講座は同じ内容です)

第1、第3土曜日 聖書入門講座 10 時 高木神父

金曜日 ·聖書講座 10 時

高木神父

◎ミサの時間